

平成 27 年 3 月 23 日
独立行政法人国立病院機構

市場化テスト（物品調達業務）の落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）に基づき、平成 27 年 4 月から市場化テストとして実施する「物品調達業務」について、下記のとおり決定しました。

記

1. 落札者及び落札金額

- ①アスクル株式会社（落札金額（税込）：640,407,864 円）
- ②株式会社大塚商会（落札金額（税込）：638,371,769 円）
- ③株式会社カウネット（落札金額（税込）：688,745,403 円）

2. 落札者の評価結果

落札者名	提案書の評価点	入札価格（税抜）	総合評価点
アスクル株式会社	651.25 点	505,259,045 円	12.88942 点
株式会社大塚商会	694.50 点	479,769,976 円	14.47568 点
株式会社カウネット	711.25 点	540,852,958 円	13.15052 点

3. 落札者決定の経緯及び理由

物品調達業務に係る民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者（3 者）から提出された提案書の内容を、評価委員会において審査し、本事業の目的に沿った実行可能なものであると評価（必須項目審査）されることにより得られた基礎点と、実施効果が期待できるかを評価（加算項目審査）して得られた加算点の合計点（評価点）を、対象品目（723 品目）のうち必須品目 151 品目（品目リストⅠ）の入札価格で除して得た値に 10 の 7 乗倍した数値（総合評価点）の第 1 位から第 3 位までの者について、いずれも入札価格が予定価格の範囲内であったため、落札者として決定した。

4. 落札者における当該公共サービスの実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、各施設の事務消耗品等の通信販売方式による調達業務である。

実施体制については、業務責任者や管理担当者を配置し適切な管理体制を構築するほか、コールセンターを設置し、電話や E-mail により各施設からの個別の問い合わせにも対応する。

実施方法については、Web カタログにより、各施設からインターネットを通じて発注できるものとし、事業の効率的な実施を図るものとする。

（照会先）
独立行政法人国立病院機構本部
企画経営部 指導課
電話（03）5712－5065